令和5年8月6日執行 小川町議会議員一般選挙

小川町議会議員候補者選挙公報

小川町選挙管理委員会

田中てるこ

無所属

小川町小川一〇六

女性の感性で街を手づくりします（共栄・共生・共存・を基本に）

議員としての２期目も、女性の生活目線でひたすら走り続けて参りました。**目指す「町づくり」**に関しましても、行政・関係諸機関及び市民団体（ＮＰＯ）等と連携・協力する中で数々のメディアに取り上げられました。次の新たな活動を展開するためにも、引き続き皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

住み続けたいと思う町づくり

- ●女性・若者の活躍を後押しする子育て支援
- ●歴史的建造物・空き家空き店舗の再生活用
- ●スローライフを楽しみ豊かに暮らせる環境（土地の利活用に柔軟性を持たせる中で）

安心安全、健康で暮らせる町づくり

- ●町の豊かな食文化の継業と食農教育の推進
- ●生活者の動線を考えた道路整備（歩道の拡幅）
- ●商都小川を下支えした商工業者への支援
- ●地域コミュニティの活性化と自主防災意識の向上（復旧は行政・復興は地域住民）

4年間の取組

- ○病児病後児保育の充実（小川っ子保育園内）→子育て支援を後押し
- ○歴史的建造物を国の登録有形文化財に（３棟）
- ○大学生との意見交換 埼大・立教・韓国（仁川大）日大 →若者をよべる町づくり
- ○槻川土手の工事 →安心安全なまちづくり

【田中てるこプロフィール】昭和２９年小川町**木部**に生まれる。武蔵野音楽大学卒業後、坂戸城山中学校、小川西・**樂**台中学校等６校で中学校教諭として勤務。平成２０年**比企初**の**中学校女性教頭**として嵐山玉の岡中学校・東松山東中学校に勤務。平成２６年中井屋商店専従者**（商工会女性部入会）**平成３０年小川町商工会女性部**部長。◆令和元年小川町議会議員2期目**『厚生文教常任委員会**委員長**・小川地区衛生組合議会議員）。令和５年商工会女性部主張発表**関東**ブロック**大会参加**。

笠原ひでひこ

（七十一歳）

かさ はら

私の取り組みたいこと！

みなさんと一緒に　活力ある住みよいまちづくりの実現

★4年の実績と経験を次の成長へ

一、小川町に住みたくなる魅力ある町づくり
- 少子高齢化対策と更なる子育て支援の充実
- 「道の駅」を核とした観光拠点の整備
- 自然環境保護、プリムローズ○○跡地開発問題の早期解決

二、財政基盤の強化
- ふるさと納税（個人・企業版）の更なる推進
- ホンダとWIN・WINの関係を構築強化
- 空き店舗・空き家対策の充実

三、議会の活性化を目指す
- 町民目線の議会改革を積極的に推進
- チェックマンとして、議員の資質向上と意識改革

四、地域から町の活性化
- 住民の声、地域の意見を積極的に町政に反映
- 公共施設の誘致と既存施設の利活用
- アクティブシニヤの活動支援

・困ったな……あの人に聞いてみよう、そんなあの人になりたい

笠原のりひろ

52歳

27,977人（2023年）▶ 11,876人（2060年）

これは小川町の将来人口の推計値です（総務省：2018年）

最優先テーマ2023

その1. 人口減少対策

空き家 空き店舗 空き地の利用促進
学校跡地の利活用
子ども子育て環境の整備

その2. 町の魅力アップ

小川町駅の北口開設を
都市部に負けない所得の実現を
（優良企業の誘致）

その3. コロナ禍からの脱却

商工業者への支援策を提案
地域住民活動を後押し
地域共生社会の実現

プロフィール

昭和45年小川町大塚に生まれる
コスモ小川町在住

学歴

小川小学校
東中学校
松山高等学校 卒業

経歴

小川小学校PTA会長
東中学校PTA副会長
スクールガードリーダー
小川消防団部長
小川町商工会青年部副部長
東松山法人会理事
コスモ小川町管理組合理事長
など

大戸ひさかず

おお と

小川町大字小川二二〇一三

地域力発信！ほこれる郷土　小川町

ごあいさつ

私は、先人達から受け継がれてきたこの小川町の伝統、文化、そして素晴らしい自然を大きなうねりにし、誰もが健康で活力のある生き生きとしたまちづくり、地域力を結集したまちづくりを目指していきたいと思います。

私の大好きなまち、郷土小川町をしっかりと立つ子ども達の未来の為に、安心、安全、そして夢と希望がもてるような小川町をみんなで創っていきたいと思います。

- ◎思い切った少子高齢化対策
- ◎町の活性化と賑わい創出による人口増加計画
- ◎誰もが健康で、頑張っている人が報われる町へ
- ◎学校再編で閉校になる学校の利活用　9校↓3校

■プロフィール

大戸 久一（おおと ひさかず）

昭26年	小川町に生まれる。
	小川小学校、小川中学校　卒業
	東京教育大学付属坂戸高等学校　卒業
昭47年	松崎設 建築設計室　入社
昭49年	中央工学校 建築学科　卒業
昭58年	㈲ＳＣ大戸設計　開設
昭59年	一級建築士　取得
昭60年～平成3年	㈲比企青年会議所会員

■現在

㈲比企青年会議所ＯＢ会　会員
東松山わさしロータリークラブ会員（パスト会長）
下小川一区青壮年会　会長
㈲埼玉県建築士事務所協会会員（前支部長）
比企倫理法人会　会員
小川町住宅相談員　世話人
槻川をきれいにする会　会員
小川町監査委員
小川町議会議員（前議長）

宮下龍平

みやした りょうへい

地元小川町に活気を取り戻したい

32歳

- ・若者の政治参加、投票率上げます。
- ・飲食から町を盛り上げます。
- ・BBQ場やスケートパークのある町にします。
- ・七夕まつりを盛り上げます。

小川町生まれ小川町育ち、地元の人は大体友達。
小川で歩んできたから小川を盛り上げていきたい。
行動を起こさないと町は良くなりません。
自分がかっこいいと感じ、誇りに思ってきた小川町を
若い世代の子たちも同じ気持ちになれる町にしたいです。
町内で飲食店を2店舗経営し、いちばん町の方との
距離が近い自分にしかできない事だと思います。
初心不可忘、かっこいい街づくりを。

略歴と所属

八和田保育園卒
みどりが丘小学校卒
櫟台中学校卒
熊谷高校卒
武蔵大学中退
RYUGU DINER代表
BAR OBORO代表
小川消防団1分団3部
小川町商工会青年部
小川料理店組合
小川町停車場通り商店会

稲村ジョージ

イナムラ 堰治 34才

移住者だって町の力になりたい!!

人口を増やす　移住したい町から定住したい町へ!!

注目されている魅力ある資源をブラッシュアップして宝に
移住者が感じた良さ
- ●田舎らしいけど東京まで１時間程の交通の便の良さ!
- ●有機農業やお酒などの地域性がある食環境!
- ●アウトドアレジャーがすぐにできる趣味性の高さ!

移住者が小川町に溶け込めるコミュニティづくり
移住者が感じて思う
- ●開頭感を覚信したが面白いとフレンドリー
- ●移住した満足度は82点!
- ●もっとあれば良い!!「緩ぐコミュニティ」

魅力あるまちづくりを様々なカタチで発信
移住者が感じた伝える事
- ●住みたい田舎のランキング3位
- ●移住したい町から移住している町へ
- ●行政や議会がどんな事を議論して決めている?!

稲村堰治（イナムラジョージ）福島県いわき市生まれ 34才　2022年 小川町議会議員となった、YouTuberミュージシャン、海外チャンネルやその他SNSにて約10万人のフォロワーをもち、小川町に移住後、小川町の魅力を伝える「マジかよ小川町～!」を開設、現在も様々な目線から魅力を発信中。

井口りょういち

無所属

連合埼玉推薦
働くものの代表

やさしい町に！元気な町に！

町民の声を行政に届けます！
- ■子供から お年寄りまで、障がいを持っても持たなくても、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。
- ■災害ボランティア活動の経験を活かし、自然災害による防災・避難対策を推進していきます。

働く人の声を行政に届けます！
- ■まじめに働くものが報われる公正な社会を目指します。
- ■働く人の権利を守り、働きやすい環境づくりを推進します。
- ■男女共同参画体制など共生社会の充実により、特性を活かした活力ある社会の実現を目指します。

政治姿勢 **誠実に**

約束します!!
- ○身近で親切な行政
  職員の資質向上、情報公開の徹底、住民参加、親切な対応
- ○地域経済を元気に
  団塊世代の知識や経験を活用、花畑・ハーブ・トレッキングコース・シャトルバス運行、産学官連携促進、環境保全型農業の推進
- ○子育てしやすい教育環境
  学校給食の無償化、子育て支援拠点のさらなる充実、地域で共に育ちを見守る環境づくり
- ○安心して生活できるまちづくり
  小川町駅北口の開設、自主防災組織の整備、コミュニティーバス運行の実現、買い物支援など、支援策推進

プロフィール
- ■昭和27年生まれ71才。県立玉川工高機械科卒。【現在】会社役員、妻と2人暮らし
- 【経歴】小川サッカースポーツ少年団指導員。比企郡サッカー協会審判部長を経てサテライトリーグなどの審判を経験。2005年 彩の国環境大学 経営環境修了。2006年 彩の国環境大学 実践課程修了。2016年 日本防災士会 防災士資格取得。みどりが丘住宅地共用施設管理組合副理事長。2021年9月～議会運営委員会委員長。総務常任委員会委員。2015年9月～都市計画審議会委員。
- 【趣味】写真（みどりが丘写真クラブ所属）。スポーツ観戦（サッカー・野球）

8月6日（日）は、投票日 みんなそろって投票しましょう。

小川町議会議員一般選挙の開票速報は、
テレホンサービス・インターネットがご利用いただけます。
○ホームページアドレス https://www.town.ogawa.saitama.jp/

小川町選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。）

令和5年8月6日執行 小川町議会議員一般選挙

小川町議会議員候補者選挙公報

小川町選挙管理委員会

8月6日（日）は 小川町議会議員 一般選挙の投票日です。

住みよい暮らしは、明るい選挙から。
みんなそろって投票しましょう。

投票時間は 午前7時から午後8時まで

令和5年8月6日執行 小川町議会議員一般選挙

小川町議会議員候補者選挙公報

小川町選挙管理委員会

無所属 ささもと孝幸

東小川4の16の4

◆地道にコツコツとやります

① 地元の要望をしっかり町に届けます
② 町に賑わいを創出します
③ 高齢者と若者が永く住みたくなる施策を提案します
④ 空家を「見える化」をして減らします
⑤和紙の原材料の生産拡大の提案をしていきます

◆今後も継続します

① 高齢者の買い物支援と地元有機農法生産者、地元農家の支援を続けます
② 高齢者と子育て世代の生活支援に協力します
③ 自然破壊をしてまでの太陽光発電計画には断固反対します
④ 積極的に地元での地域ボランティア活動に参加します

学歴 東京都北区立飛鳥中学校卒 日本大学鶴ケ丘高等学校卒 日本大学経済学部経済学科卒	職歴 綜合警備保障(株) (株)ミサワホームシティ他 現在、ポンズハウス経営
ボランティア実績	旧小川はつらつ朝市実行委員会事務局長 東小川自治会文化部長 東小川パークヒル商店会長 埼玉県立川越工業高等学校 PTA 会長(5 年)・後援会長 ふれあい朝市実行委員会事務局長

ささもとのブログ

元消防長・救急救命士が全力で取り組む！

安全・安心のまちづくり

岡部ひさし（おかべ）

近年、風水害・土砂災害・地震などの自然災害は、激甚化、頻発化する傾向にあり、ここ小川町でも自然災害による被害が頻発しています。
また、首都直下地震は、30年以内に70％の確率で発生すると発表されています。防災力の向上に取り組み、被害の軽減を図ります。

●災害に強いまちづくり
・自治会・自主防災組織の災害対応力、防災力の向上
・避難誘導・早期の避難所の開設、及び運営を行う後方支援組織の新設
・災害時における民間業者との協定締結の更なる拡充

●子育てのしやすい明るいまちづくり
・子育て支援の充実
・移住、定住の促進
・学校統合を見据えた安全確保

●地域産業によるまちづくり
・優良企業の活用と企業誘致の推進
・起業業、研究開発支援の促進
・農林業を守り、地域を活性化

岡部ひさしプロフィール
昭和34年1月 小川町高谷生まれ 64歳
八和田小学校・小川町立東中学校卒業
埼玉県立寄居高等学校防災科卒業
昭和52年 埼玉県庁入庁
平成28年 坂戸・鶴ケ島消防組合消防長
平成31年 埼玉県知事表彰・消防庁長官表彰受賞
退職後、埼玉県議会議員 小久保憲一事務所勤務

観光×まちづくり

五十嵐 やすひろ

小川町の自然豊かな清流・歴史文化を活かすことで、環境・地域経済・地域社会に貢献し、持続可能なまちづくりを実践する。

・小川町らしい観光を促進し、新たな雇用を創出
・移住・定住の促進
・特徴ある教育「おがわ学」を推進

・新たな魅力を創出し未来へ残す
・地域コミュニティを大切に
・高齢者でも暮らしやすい町

無所属 関根よしのり

魅力ある町づくりのために

一 子育て支援 学校教育支援
学校再編、統廃合を見越して子供たちの健やかな成長と安心して学べる学校環境の整備を進めます。

二 高齢者への対策
高齢者支援（介護予防事業（百歳体操、フレイル予防、認知症予防等）を充実していきいきと暮らせる町づくりを進めます。

三 道路整備
児童生徒が安全に登下校できるよう歩道、自転車道の整備を進めます。

四 山林行政（防災減災を含めて）
古里山林の環境保全と再生活用に取組みます。

五 地域皆様の意見、提案に耳を傾け町政に反映させます。

真摯に取り組むことをお約束いたします

山口かつし

公明党公認

「今小川町がおもしろい」を さらに進める力に

小川町のよさや強みに磨きをかける

●新しい風を止めない【令和の町】
・道の駅・東小川団地・本田小川線バイパス周辺開発！

●一人一人を大切にする【共生の町】
・子供中心の学校再編。高齢者・障害者・外国人支援！

●共助の輪を広げる【地域主体の町】
・ボランティア活動を支援。地域課題を解決！

●自然・歴史・文化を生かす【プライドの町】
・里山・文化財・中世山城・鎌倉街道上道の保存活用！

●新たな議会に取組む【議会改革の町】
・議員定数削減・議会報告会の実現！

山口かつしの実績（主なもの）

○ デマンドタクシーの実現
○ 小中学校普通教室にエアコン設置
○ 子ども医療費の高校3年生までの無償化
○ 放課後子ども教室設置
○ 駅前観光案内所「むすびめ」の設置推進

年々増加するデマンド利用者

小川町のために目指します

◎ 学校再編後の 地域の活性化、跡地の積極的活用
◎ 関係人口増加につながる、「道の駅」リニューアル促進
◎ 公共交通としてのデマンドタクシーの継続、充実
◎ 障害児医療費の窓口払い廃止
◎ 高齢者が活躍する環境と施策の推進

先進「道の駅」を視察

山口かつし プロフィール
昭和 31 年 9 月生まれ(66 歳)
小川小・東中・川越高校 創価大学経済学部卒
小学校教員 22 年 工場経営 18 年 議員として 5 期 20 年
公明党川越総支部副総支部長・小川町議会議長
アマチュア人形劇団ごろりん主宰(ごろりんのおじさん)
県・町主催学習指導者 陪笑士 介護レク 2 級

人形劇で子どもの笑顔を

毎年の東北訪問 ボランティア活動

新しい小川町を創るために

高橋いさお

仙元山に登ると、かけがえのない自然と先人の努力によって築きあげられた町の姿を実感します。
気象の激変や新型コロナは、今までの生活を見直し、新たな歩みのチャンスを与えてくれました。
人口減少を避けて通ることはできません。私たちは未来志向で新しい夢と希望を描いて前に進んでいこうではありませんか。
皆さんの意見に耳を傾け、一歩ずつ課題解決を図っていきます。

プロフィール 昭和29年小川町高見生まれ(69歳)
小川町立東中・県立川越高校・早稲田大学教育学部卒業
昭和52年から小学校教員、小川町・埼玉県教育委員会等勤務・平成26年八和田小学校長として定年退職
現在：八和田小学校相談役・高見外郭防犯パトロール隊長
四津山城跡保存会長・高見里山ボランティア事務局等
令和元年より小川町議会議員、議会広報委員長、議会運営副委員長、厚生生文教常任委員、比企広域議会議員等

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。）

令和5年8月6日執行 小川町議会議員一般選挙

小川町議会議員候補者選挙公報

小川町選挙管理委員会

誠実・真剣 あなたの声を町政に！

高橋（たかはし） さゆり

全力投球！この4年間に実現！
＊ 子育て支援センター「ココット」の充実
＊ 子ども医療費 高校3年生まで無償化
＊ 若者の声が反映される「若者未来会議」
＊ 新生児 視覚検査機導入で早期の発見と治療
＊ LGBTパートナーシップ制度の導入
＊ 公共施設 男性トイレにサニタリーボックス設置
＊ 期日前投票所をリリックおがわへ変更

KOMEITO 公明党 4期目に挑戦 60歳

プロフィール
■昭和37年10月生まれ
■埼玉県立寄居高等学校商業科卒業
■公明党川越総支部組織部長・嵐山支部長
■東京農大第三高校・中学校後援会幹事

twitter ホームページ 公式LINE

高橋さゆりを推薦します。
公明党代表 山口那津男　参議院議員 西田まこと

高橋さゆり、新たな5つの挑戦！
1.「体育館にエアコンを設置」
2.「女性が安心して活動できる環境整備」
3.「子育て応援トータルプランの実現」
4.「フレイル予防」の推進
5. 安全・安心「防犯カメラの設置」

小川町に全力投球！

みんなの想いで、町を変える

島﨑（しまざき）たかお

守る 災害や犯罪から命と財産を守る
攻める 住民自治を進める
継続 夢と希望を持てる町へ
変化 時代の変化に対応できる町へ
輝く 子供たちの未来を輝く

一、町を良くするためには、議会から。
一、住民の声を聴ける議会へ。
一、新しい町へ、この地に合った町へ。
一、時代の変化に対応できる町へ。
一、議会経験を活かして、変えます。

選挙期間中だけでは、伝えきれない想いがあります。
期間限定でも良いので、友達登録をしていただけませんか！
選挙マニフェストも見ることができます。
まずは、QR コードを読み込み、友達登録後、「選挙」と送ってください。

たかせ ツトム

働き盛り 38歳

これからも もっと ずっと こびない めげない くじけない
ご期待の清き「1票」を宜しくお願い致します！

子ども・子育て支援の拡充
「子どもたちと保護者の皆さんの声」をしっかりと行政に届ける！

スポーツ・健康づくりの振興
「スポーツ環境の整備・充実」と「健康寿命の延伸」を図る！

魅力的な地域資源の発信
「伝統文化・歴史の継承」と「地域資源の掘り起こし」を進める！

特色ある教育環境の構築
「町立学校の再編」と「おがわ学の深化」を後押し！

持続可能な開発目標の推進
「持続可能なまちづくり」と「循環型社会の実現」を目指す！

議会の活性化と機能強化
「チェック機能とバランス力の強化」「定数の見直し」にも着手！

日本共産党 田中たつお

だれもが暮らしやすい小川町に！

☆くらし、福祉、教育の充実で 笑顔輝く安心・安全の町へ☆
○利用しやすいデマンドタクシーに
○学校給食費の無償化
○高齢者対策の充実
○住宅リフォーム制度拡充
○空き家対策の抜本推進
○大型開発の規制と自然災害防止対策の強化
○自然を破壊する太陽光発電から小川の里山を守る
○農業と商工業支援強化
○心身障がい者医療費窓口払いの廃止
○道路交通の安全対策
○学校は地域の宝、存続のための対策を
○身近に利用できる公園の設置

大軍拡・大増税を許さない！
健康保険証の廃止に反対！
平和とくらしを守り抜く！

＜ プロフィール ＞
1952 年小川町に生まれる。小川町小川在住、県立川越高校、福島大学卒業後、1975 年～2015 年コープみらい勤務、家族:妻、長男、次男、猫 2 匹、趣味:魚釣り、読書。

鈴木 ひでなお

3つの信念で実現させる！輝く小川町!!

自分たちの町は、自分たちで創る。

プロフィール 昭和32年東京生まれ 小川町在住31年

大東文化大学(文学部教育学科)卒業。公立小学校教員として28年間、管理職として11年間勤務。
その後、不登校児童生徒の適応指導教室に3年間勤務。
昨年の補欠選挙で小川町議会議員となり、現在に至る。

1 自然を守る
メガソーラーSTOP
農業の持続化を推進

2 子育てをサポート
給食費・教材費の無償化
地域の力で学校教育を充実

3 シニアライフをサポート
パトリア・プールの用途をひろげ復活
巡回バスの導入

・平成7年度及び平成17年度
東小川自治会 会長
・平成13・14年度
旧東小川小学校 PTA会長
・東小川住環境を守る会 前代表
・住民憩いの場「里の杜」
実行委員会 元会長

たばた良成（よしなり）

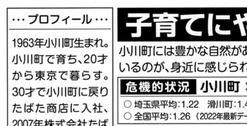
…プロフィール…
1963年小川町生まれ。小川町で育ち、20才から東京で暮らす。30才で小川町に戻りたばた商店に入社、2007年株式会社ばた代表取締役に就任。
私は組織も団体も持ちません。子育てにやさしいまちづくりをみなさんと一緒に成し遂げたいと思います。ぜひ多くの方のお力をお貸しください。

子育てにやさしいまちづくり

小川町には豊かな自然があり、その中で子どもたちがノビノビと育っているのが、身近に感じられます。問題は小川町の合計特殊出生率です。

危機的状況 小川町：0.74 で ひとりにも満たない数字です
○ 埼玉県平均:1.22　滑川町:1.48　横瀬町:1.47　嵐山町:1.10（2021年埼玉県のデータより）
○ 全国平均:1.26（2022年最新データ）

子育て支援策の充実
1. 第2子以降の保育料の完全無料化
2. 第2子以降の給食費無料化
3. 子育て支援策の所得制限撤廃



成功事例…兵庫県明石市では、子育て支援策の充実で10年連続人口増。
合計特殊出生率:1.65(最大値は1.70)。
明石市の税収も増加して、市の貯金も増加。だれもが住みやすいまちに。

子育て支援策は、小川町の経済活性化につながります

8月6日(日)は、投票日 みんなそろって投票しましょう。
小川町議会議員一般選挙の開票速報は、
テレホンサービス・インターネットがご利用いただけます。
○ホームページアドレス https://www.town.ogawa.saitama.jp/
小川町選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。）